

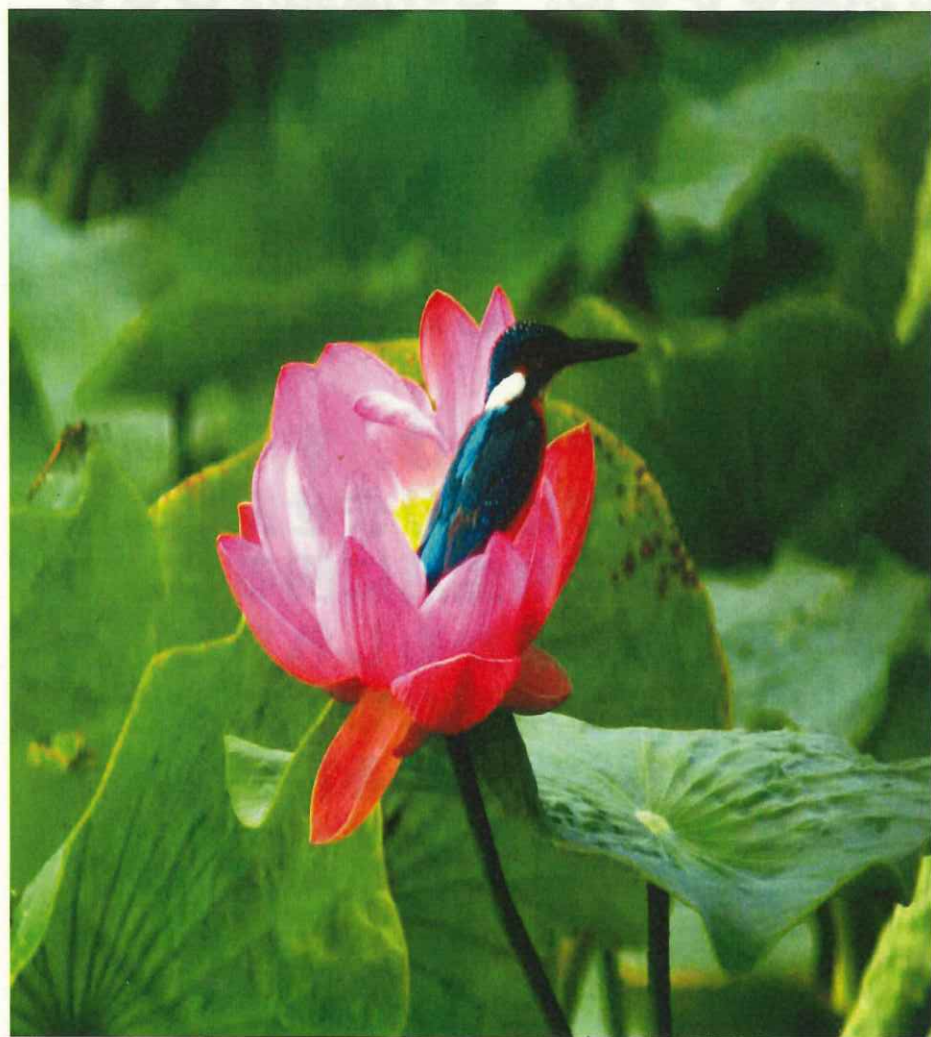


SENSHOJI
2022 YUKARI NEWSLETTER
since 1994

ゆかり通信
VOL. 295
令和 4 年 8 月

北海道千歳市清水町1-14 鶴竇山 千正寺
TEL:0123-23-2442 FAX:0123-24-9883
ホームページ <http://sensho-ji.net/> フェイスブック @Senshoji

2022年千正寺カレンダー 8月の言葉



ハスの花とどちらが美しい? / カワセミ

人は出会いによって育たれる、
別れによって深められる。

「出会い」

出会いという言葉が思い浮かべると誰との出合いを思い出すでしょうか。結婚相手、恋人、今近くにいる友達、今はもう出会えない友達、もしくは自分の子供であったり、親だったりするかもしれません。

しかし「出会い」というのは喜びをもたらしてくれた人ばかりとは限りません。その合わない知人だったり、迷惑なお客さんだったり、思い出すのも嫌になるほどの学生時代の同級生だったりすることもあります。

誰かとの出会いによって新しい自分に気がついたり、苦しみとの出会いに深く傷ついたり。一人では気づけないことや知り得ないことも、出会いによって一層のよろこびをしり、そして新たな悲しみを抱え苦しむことを繰り返しながら私たちは今日も生きています。

浄土真宗は、そんな出合いを大切にしている仏教です。特に大切にしているのは、阿弥陀様との出合い。阿弥陀様に見まもられている尊い自分自身に出会うことでもあるのです。

生きづらさを感じ、孤独に苦しむ人に向かって「あなたのままで大丈夫」と、居場所となって本当の安心を届けて支えてくださるのが阿弥陀様です。私たちのことを一人ひとり大切に見まもってください。「いつも私がそばにいるよ」と、ありのままのあなたを認めてくださるのが阿弥陀様なのです。

「別れ」

別れるということは、大切な人と会えなくなってしまうことです。たいていの場合はそこには悲しみが伴うことでしょう。とくに多くの時間を共にされた方との別れは大きな苦痛を伴いますが、同時に、自分がいかにその方に支えられていたのかを知ることでできる機会でもあります。

例えば、親元を離れ一人暮らしを始めると、生活の何もかもを母親に任せていたことを。働き始めると、父親が自分たちの為に苦勞をしていたことを知ることになります。ましてやご伴侶の方との別れは、それ以上に様々なことを気づくことになることでしょう。普段意識していなかったことも、困る場面に直面して初めて気づく事柄もあります。

そして私たちはそれに出会った時に、今度は自分の力で乗り越えなければいけません。初めは上手くいかなかったり、新しいことを覚えなくてはいけなくなり面倒に思ったりイライラとしてしまうかもしれません。そのために「これからは自分でしなくてはいけない!」と覚悟を決め、別れを受け入れることが一番重要なことでしょう。受け入れた所から人は成長し、本当の意味で感謝の気持ちを持つことができます。 (文：行武秀明法務員)